

【資料3 - 1】

学校関係者評価書

佐賀県立多久高等学校

1 学校関係者評価実施状況

(1) 学校関係者評価実施日 令和2年2月14日(金)

(2) 評価者氏名 田中 忠 光岡 潔和

(3) 資料(評価の参考とした資料)

- 佐賀県立多久高等学校令和元年度学校評価結果
- 学校評価アンケート(保護者用・生徒用)集計結果
- 令和元年度進路結果
- 学校だより 他

2 評価

(1) 学校運営・教育活動について

目標の妥当性及び達成状況

各評価項目に対しての達成度に対して、C,Dはなく、B(概ね達成できた)以上であり評価できる。

学校の取組状況の適切さ及び自己評価結果の妥当性

成果と課題や具体的な改善、向上策の分析を明確にされておられますので、次年度に向けてその取り組み、実践を期待するところです。

改善方策の適切さ

成果と課題や具体的な改善、向上策の分析を明確にされており、次年度に向けてその取り組み、実践を期待します。

3 その他学校に対する意見や提言

学校評価の推進や職員の意識改革について

○現在実施している、少人数学級編制について、地域からの評価が高い。学校の負担の問題もあると思うが、可能であれば次年度以降も実施してほしい。

校内の教育活動の改善・充実について

○保護者の評価について、学校評価アンケートでは、保護者の約90%が学力向上と人間力向上に力を入れていると回答しており、大変評価できる。

校外への情報提供について

○近隣中学校へ出向き、中学3年生の担任へ直接情報提供を行っているが、引き続き実施していただきたい。

保護者や地域と連携した教育活動の改善・充実について

○小高連携事業について、ケーブルテレビ等でも毎年取り上げられており、地域の高校として、地域連携をさらにすすめて欲しい。

在校生の中にも、この体験を経験して本校を選んだ生徒もあり小学生のうちから高校生と交流できる貴重な体験で、将来を見据えることができる。

【資料3 - 1】

学校関係者評価書

佐賀県立多久高等学校

1 学校関係者評価実施状況

(1) 学校関係者評価実施日 令和2年2月14日(金)

(2) 評価者氏名 教育後援会評議員

(3) 資料(評価の参考とした資料)

○佐賀県立多久高等学校令和元年度学校評価結果

○学校評価アンケート(保護者用・生徒用)集計結果

2 評価

() 学校に対する意見や提言

○令和元年度学校評価結果及び令和元年度学校評価アンケート結果について

【評議員 A】

生徒の学校評価アンケートでは、学校行事や教育相談的な対応、本校への満足度等で「やや違う」との割合が10%を超えているようだが、このことについて学校はどのように分析しているのか。

【教頭】

同アンケート結果の保護者の集計結果をご覧いただくと、たとえば本校への満足度については、保護者は高い割合で、満足している。アンケート結果では生徒・保護者の要望部分が反映されていると考えている。

【評議員 B】

学校の進路指導が充実しており、希望した企業に就職することができた。

【教頭】

本年度の就職試験では、第一希望の企業にほとんどの生徒が合格した。これは景気が好調であることもあるが、基礎学力の定着のためのマナトレや3年時のSPIの指導などが奏功していると考えている。今後とも進路指導の充実につながる指導を行っていきたい。